

まちの元気応援マガジン 広報おまえざき No.091



MAEZAKI



かつてこのまちには、日本一の

軽便

KEIBEN

が走り、みんなに愛されていた



特集

走り続ける軽便

このまちに二つの軽便鉄道が通っていたことを知っていますか。

大正12年から昭和10年まで、池新田から新野を経由して菊川方面に向かっていた堀之内軌道。

昭和23年から昭和39年まで、高松、池新田、佐倉を走っていた静岡鉄道駿遠線がそれです。

時代の流れによりわずか十数年でその役目を終え、人々の記憶の中にしまい込まれた二つの軽便は、時代を越えて、私たちに何かを伝えようとしていました。

堀之内軌道

今から122年前の明治22年、東海道本線の静岡〜浜松間が開業し、堀之内駅(現在の菊川駅)が開設されると駅周辺は大変なにぎわいを見せたといえます。それからほどな

く堀之内〜池新田間に鉄道を敷こうとする計画が地元の有識者たちの間でもちあがりま

しました。馬車鉄道は、線路上の車両を馬がひくというもの。この地域の主要な移動手段が、徒歩か自転車しかなかった時代のことです。

その後、明治43年に南山から御前崎方面へ線路を延ばす工事が進められ、大正12年、南山〜池新田間に線路幅762ミリの軽便鉄道が開通しました。馬車鉄道だった堀之内〜南山間の線路幅も改修され、大正13年、ついに堀之内駅前〜池新田間が全線開通しました。そのとき使用されたのは「オット」と呼ばれるドイツ製の機関車で、当時としては最新鋭のディーゼル機関車でした。ディーゼル機関車を営



軽便鉄道の歩み

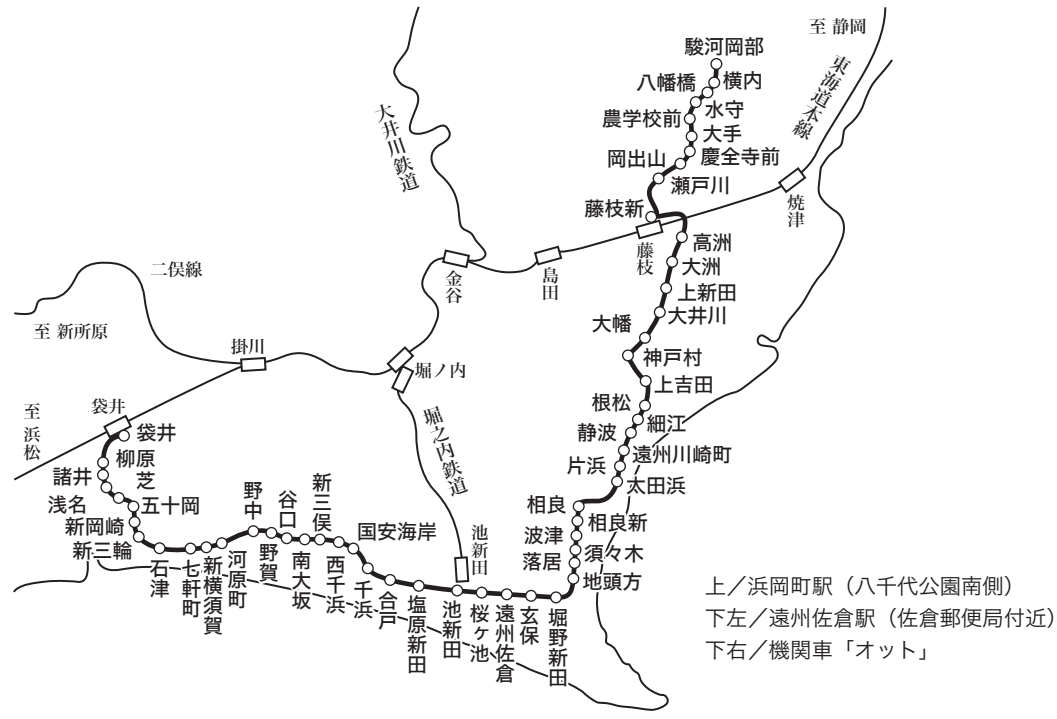
明治32年 堀之内〜南山間に馬車鉄道が開業する

明治43年 軽便鉄道法が公布される

大正2年 藤相鉄道 藤枝大手〜藤枝新間が開業

大正3年 中遠鉄道 袋井〜新横須賀間が開業

大正7年 藤相鉄道 川崎〜相良間が



上/浜岡町駅（八千代公園南側）
 下左/遠州佐倉駅（佐倉郵便局付近）
 下右/機関車「オット」



静岡鉄道駿遠線

業鉄道に導入したのは、この堀之内軌道が日本で初めてでした。

明治44年、藤枝町大手（現在の藤枝市大手）から相良（現在の牧之原市相良）まで軽便鉄道を敷くため、藤相鉄道（株）が設立されました。藤枝側から工事が進められ、大正7年には相良まで開通し、その後路線は地頭方まで延長されました。

一方、袋井から新三俣（現在の掛川市三俣）まで軽便鉄道を敷くために中遠鉄道（株）が大正元年に設立されました。袋井側から工事が進められ、昭和2年に新三俣まで開通しました。

戦時中の昭和18年、藤相鉄道と中遠鉄道は合併。静岡鉄道（株）の藤相線・中遠線となりました。戦後の物不足の時には、沿線で育てられていた農産物や新鮮な海産物を求める人であふれ、両線は大変な混雑ぶりだったといえます。この時期に検討され始めたのが、藤相線の終点「地頭方」と中遠線の終点「新三俣」とを結び計画でした。

遠州灘の海岸線一帯は、旧陸軍の射撃場となっており、発射地（掛川市浜野付近）と着弾地（池新田、佐倉付近）の間に物資を運ぶトロッコのレールが敷かれていました。このレールの一部を利用し両線を結ぶことにしたのです。昭和23年、新三俣〜地頭方間が開通したことにより、ここに全長64kmを誇る日本一の大軽便鉄道が完成しました。

しかし、日本が高度成長期に入ると、輸送力の小さい軽便鉄道は、バスやトラックにその役割を明け渡すこととなります。昭和39年に新三俣〜堀野新田間が廃止されると、次々と路線の廃止が決定されていきました。

大正12年	開業 堀之内軌道 佐粟谷トンネルが開通
大正13年	堀之内軌道 馬車鉄道を軽便軌道に改修
大正15年	池新田間が開通 藤相鉄道 相良〜地頭方間が開業
大正21年	中遠鉄道 南大坂〜新三俣間の路線延長工事を申請
昭和2年	中遠鉄道 南大坂〜新三俣間が開業
昭和10年	堀之内軌道が廃止される
昭和18年	藤相鉄道、中遠鉄道などが合併して静岡鉄道となる
昭和21年	新三俣〜地頭方間の施設計画許可
昭和23年	新三俣〜地頭方間が開業 藤相線と中遠線を直結して駿遠線と改称
昭和30年	駅名変更 池新田↓浜岡町
昭和39年	新三俣〜堀野新田間が廃止
昭和45年	駿遠線最終区間が廃止



乗車券と車掌が使用した帽子

心に宿る軽便

ほんの十数年しか走らなかった軽便。利用者や運行に携わった人たちにとって、軽便はどんな存在で、どんな思い出を残してくれたのか。



新野川橋梁を渡る

「朝晩は池新田高校に通う生徒や横須賀方面に勤める会社員の大切な足となっていました。日中は、あま

た辺りにありました。」
池新田駅に勤めた7年間は貨物係や予備助役を務め、荷物の積み降ろしから売上金の精算などの業務に携わりました。池新田駅は、現在の御前崎市役所の南側、国道150号のインターチェンジから少し東へ行った辺りにありました。

「何もない時代でした。しみじみと当時を振り返る澤瀬勝雄さん。戦後、間もない昭和22年、静岡鉄道(株)に入社し、その後、駿遠線の各駅に長年勤務。軽便鉄道とともに人生を歩んだ一人です。」



池新田駅の駅員だった澤瀬勝雄さん(本町)



◀軽便鉄道の線路の切れはし



▲実際に使用されていた笛



▲切符を切る時に使ったハサミ



▲タブレットと呼ばれる通行票

皆で押した登り坂

吉野哲夫さん(新野西)

佐栗谷トンネルの手前は緩い登り坂なので、乗客は一旦降りて車両を押し込んだんです。近所の子どもたちは、貨物車両に積まれていた芋切り干しが欲しくて、みんなで後押しを手伝ったものです。



Voice

軽便車両で遊んだ

丸尾松夫さん(早苗町)

子どもの頃は、走り出す車両から飛び降りたり、ずいぶん危険な遊びもしたものです。当時は、いたずら小僧が多かったのでしょうか。私たちにとって、軽便の車両は絶好の遊び場でした。



Voice

軽便は、時代を越えて 今、再びよみがえる

軽便鉄道は、大勢の人たちの心の中に、今も走り続けている。そんな中、軽便の良さを広めよう、守っていこうと活動が展開されている。軽便鉄道研究家の阿形昭さんと高松まちづくりの会の沖二三男会長に活動にかける思いを聞いた。



▲設置作業をする高松まちづくりの会会員

**軽便は
いつの時代も
人と人をつなぐ**

教師であり、軽便鉄道研究家でもある阿形昭さん。社会科の授業で軽便鉄道をとり上げたことが、軽便の世界にのめり込むきっかけだったと言います。

「子どもたちは、当時の写真や資料を見て『御前崎に鉄道が通っていたんだね。すごいじゃん。乗ってみたかったな』などと興味津々になりましたよ。私自身、利用者の貴重な話を聞けただけではなく、軽便に対する熱い思いも感じとれ、み

るみる軽便の持つ魅力に惹かれていきました。軽便を通して友人や知り合いも随分増えましたよ」。

阿形さんは、大勢の人に軽便の魅力に触れてほしい、このまちに軽便が走っていたことを知ってほしいと、今年8月に市立図書館アスパルで展示会を開催。1500人を超える来場者がありました。

「私が会場にいると、50歳代の男性とその父親と思われる年配の男性が写真を見ながら会話をしていました。近づきそつと耳を傾けると、そのお年寄りが、当時のことを得意げに話して

いたのです。軽便を通して親子に会話が生まれていたんですね。軽便の車内も、家族や友人同士の会話があらにぎやかでした。軽便はいつの時代も人と人をつないでいるんです。人と人の輪を広げるといふ魅力を持つ軽便を、今後も伝えていこうと思います。阿形さんはタブレットを持ちながらそう話しました。

地域の宝は オンリーワンの宝 次世代へ残そう

国道150号沿いに10月2日、高松まちづくりの会

会員の手によって塩原新田駅と合戸駅の駅名表示板が設置されました。同会では、昨年度から地域の名所・旧跡に案内板を取り付ける活動をしています。軽便鉄道の駅名表示板もその一つ。

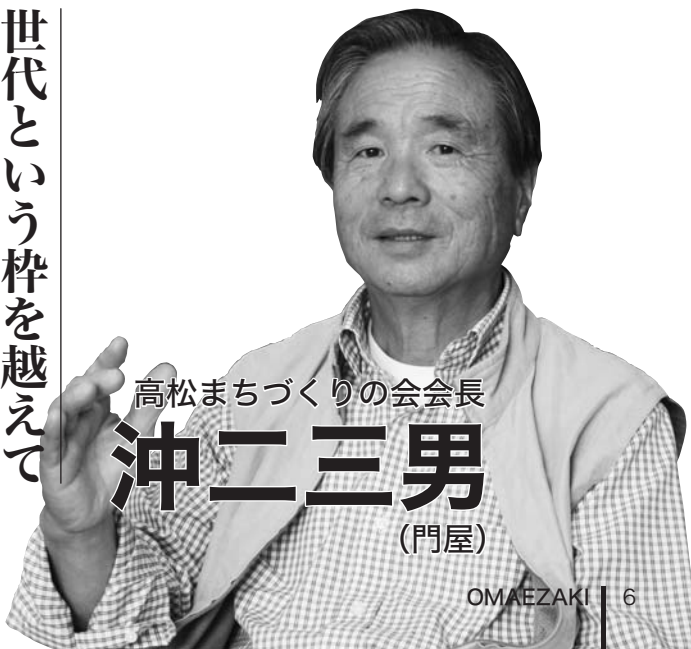
沖会長は「若い世代の人は、この地域に鉄道が通っていたことを知らないでしょうね。地域の歴史というのは、このまちにしかない宝物です。子どもをはじめ、地域の皆さんもその宝に気付き、育み、後世に伝えていってほしいです。地域の結びつきやコミュニケーションも自然と図られると思います」と期待を込めました。

世代という枠を越えて

人と人とを結びつける軽便

そんな軽便を

後世に伝えていきたい



高松まちづくりの会会長

沖二三男
(門屋)



軽便鉄道研究家

阿形 昭
(大山)

軽便の思い出を孫の颯人君に話す清水次郎さん。
地域の歴史が伝わり、家族間のつながりも深まっていった。

しおばらしんてん
塩原

SHIOBARASHINTE

ごうど | はまおかちよう

世代の枠を越えて
宝物を共有できる時間
ゆっくりと時が流れ
このまちがもっと好きになる

取材を終えて

今回の取材を通し、かつてこの地域で活躍していた軽便が、今も人々の記憶の中で光り輝いていると感じました。

近年は、核家族化が進み世代間の交流が希薄化しているうえ、インターネットなどの普及により、人と関わらなくても済む時代になっています。軽便は、そんな時代に生きる私たちに、人の温もりや人とのつながりを実感できるきっかけを与えてくれる気がします。

貧しくても夢と希望をもって頑張った時代のシンボル「軽便」。このまちに日本一の軽便が走っていたことを、家族や地域の子どもたちに話してあげてください。はずむ会話の行き着く先に見えてくるもの。家族や地域の絆もいっそう深まるのではないのでしょうか。

【写真提供】花上嘉成氏、内藤正己氏、石川勝久氏、山本宗平氏、堤一郎氏、写真の西原、(有)松下シート

【資料提供】阿形昭氏

▼会員の指導で茶葉をもむ児童たち



まちかど 探訪

-Event of town-



通学路に満開の秋桜
下朝比奈地区

伝 お茶の手もみ体験学習 伝統の手もみ作業を体験

●●● 10.17

浜岡北小学校の3年生39人が10月17日、総合的な学習の時間に手もみ保存会（中嶋誉明会長）のメンバーを招き、お茶の手もみを体験しました。同会会員の指導の下、焙炉ほいろと呼ばれる作業台に向かう児童らの表情は真剣そのもの。作業後は、自分たちがもんだ茶葉で入れたお茶に舌鼓を打ちました。中嶋会長は「こうした機会に手もみやお茶の歴史、伝統を知ってほしい」と話しました。

▼週末には大勢の見物客が訪れた



第11回新野カカシ祭り ユニークな案山子ずらり

●●● 10.2

田園風景が広がる秋空の下、「第11回新野カカシ祭り」が新野川右岸で10月2日から14日まで開かれました。新野川大橋から下流約200㍍に、市内外の団体や企業、個人が出品した46体のユニークなかかしが並び、道行く人に愛嬌を振りまいていました。

10月8日には、現地で投票審査があり860人が投票。最高位の新野左馬助賞には浜岡北こども園の「みんなで咲かせよう 北こども園 元気の花 はなかつぱ」が選ばれました。

競技を通じて団結力育む 第8回市民体育大会

●●● 10.23

体力向上や健康増進だけではなく、スポーツを通じて交流を深め、明るい地域づくりに役立てることを目的に市民体育大会が10月23日、市内全地区参加の下、浜岡総合運動場で開催されました。

競技は、そり運搬競争や男女混合リレーなど全部で13種目。参加者は額に汗をにじませながら勝利を目指しました。各地区のテントからは、選手にたくさんの声援が送られていました。結果は次のとおり。優勝：池新田、2位：御前崎、3位：朝比奈

▼地区全員の力を合わせ勝利を目指す参加者



新しい命を大切に育てていく

●●● 10.4



御前崎小学校でアカウミガメの受入式が開かれ、子ガメ20匹が市ウミガメ保護監視員から4、5年生に引き渡されました。

いもじいさんの遺徳偲び法要

●●● 10.12



甘藷翁こと、故大澤権右衛門の遺徳を偲ぶ祥月忌法要が、御前崎地区の海福寺で営まれ、関係者約30人が参列しました。

みんなの病院を身近に感じて

●●● 10.22



市立御前崎総合病院で「第3回病院祭」が開かれ、参加者は院内体験などを通じ、病院職員らと触れ合いました。

親子で災害時の備え学んだよ

●●● 10.22



浜岡東小学校の3年生73人とその保護者が、AEDの使用方法や応急手当の仕方を、消防署職員から学びました。

オーナーが御前崎の秋を収穫

●●● 10.16



高松地区で、七ツ山砂地観光農園の収穫祭が開かれ、同園のオーナー約1,000人が、サツマイモなどを掘り起こしました。

被災地での教訓を生かす

派遣職員 of 活動報告会

●●● 10.21

東日本大震災の被災地へ派遣された市職員8人の活動報告会が10月21日、原子力広報研修センターで開かれ、大勢の職員が被災地の現状や行政に求められる役割を学びました。

参加した職員からは「大規模災害時は、行政が思うように機能しない。災害時の混乱に対処するためには、災害対策本部のレベルアップが必要不可欠だと感じた。職員一人一人の危機意識も高める必要がある」といった声が聞かれました。

▼大勢の職員が参加し、熱心に聴き入った



宝くじ社会貢献広報事業

宝くじ活用し地域に力を

●●● 10.8

財自治総合センターでは、宝くじの社会貢献広報事業として、コミュニティ活動備品の整備などに助成金を出しています。この事業は、宝くじの収益金の一部を活用し、地域社会の発展と住民福祉の向上に寄与しています。

今年度は、朝比奈原、上岬区、広沢区、薄原区の各町内会が太鼓や雨用シート、万度幔幕などのお祭り用品を整備。10月に実施された地区祭典で使用され、コミュニティの活性化に役立てられました。

▼整備された各町内会の祭典用品



▼中田遺跡の現在の状況



▼出土品：菊川式土器の一部



▼出土品：山茶碗の一部



●市内大兼地内

市民プールぶるる

至池新田

★大兼配水場

県道相良浜岡線

埋蔵文化財包蔵地 中田遺跡

History

キラリを再発見

高位置の弥生集落

中田遺跡は、標高約85mの比木地区中田原の丘陵上にあります。昭和55年6月に茶畑から弥生～古墳・鎌倉時代の土器片が採集され、埋蔵文化財包蔵地として登録されました。

この遺跡は高い場所に存在することから、弥生時代の特徴ともいえる水田経営には向いていません。さらに、周辺に水辺もないことから、生活するにはとても不便だったと考えられます。一方で、新野川・朝比奈川・箴川流域には、弥生時代後期後半(3世紀)に、それぞれ集落が存在していたことが判明しており、中田遺跡は新野川・朝比奈川流域の集落、箴川流域の集落の中継点として機能していた可能性があると考えられています。

これらのことを踏まえると、この時代にはすでにしっかりとした地域社会が形成されていたと考えることができます。

Atomic

暮らしと原子力

津波対策工事の進捗状況

中部電力は、福島第一原子力発電所の事故を受け、これまでに得られた知見を反映し、施設内に津波対策を施しています。発電所内への浸水防止対策として実施する「防波壁設置工事」は、9月22日より本体準備工事が始まりました。現在は、防波壁施工時に土留めの役割をする鋼矢板の打ち込みや支障物撤去、地盤改良の工事中です。

建屋内への浸水防止対策で実施する「緊急時海水取水設備設置工事」は、工事で使用する大型重機を10月13日に現場へ搬入し、組み立てています。

浜岡原子力発電所の津波対策工事の概要と進捗状況は、中部電力のホームページで確認できます。

URL http://www.chuden.co.jp/energy/hamaoka/hama_pic_kup/tsunami_taiou/jishin_touhoku/index.html



大型クレーン搬入



鋼矢板の打ち込み作業

Child

子育て応援

してほしいことを伝えましょう

「お願いだから、早くして！」

出掛けなければいけないのに、なかなか支度ができない子ども。こんな時ついつい怒ってしまいますよね。でも、私たちもこんな言葉を掛けられたらちょっと嫌な気分になります。それは子どもも同じです。

なぜ、支度が早くできないのでしょうか。きっと理由があるはず。例えば、

- ①朝の忙しい時間だからと、好きなテレビやビデオを見せながら服を着ていませんか。
- ②兄弟と何か楽しい遊びをしていませんか。
- ③ボタンがうまく留められなくて「お母さんやって」と助けを求めたのに「お兄ちゃんなんだから、自分でできるでしょ」という言葉を掛けてしまったとか。

「早くして」とか「片付けて」という言葉は大人だからこそ通じるのではないのでしょうか。子どもには難しい言葉なのかもしれません。

「早くするとはどういうことなのか」、「片付けとは、何をどうすればいいのか」。誰も実際に経験して、初めて言葉の指示だけで分かるようになるものです。伝えてもできないと思った時には、まず大人も一緒に行動し、手本を見せてあげましょう。そして、子どもに何をしてほしいのかを具体的に簡単な言葉で伝えてあげましょう。上手にできるようになったら、当たり前のことでもたくさん褒めてあげると、子どもはもっと頑張ろうかなと思ってくれます。

「今日は、はやく支度ができてうれしいな」と子どもに言える日が多くなるといいですね。

照 会 市国保健康課 ☎0537-851171

健康を守るには、「けんしん」と食生活の見直し

Health

健康に役立つ情報

市には、いろいろな「けんしん」があります。その代表的なものとして、「がん検診」と「特定健診」（国民健康保健加入者のみ、そのほかの人は自分の保険者）の2つがあります。

「がん検診」には肺がん・胃がん・大腸がん・前立腺がん・乳がん・子宮がん検診があります。がんの早期発見・早期治療のためにも、検診を受けることをおすすめします。

「特定健診」は、身体・血圧測定、尿検査、血液検査が受けられ、自覚症状がない段階での健康度を調べることができます。生活習慣を見直すきっかけにもなります。毎年受診し、自分の健康状態を確認しましょう。

また、がん・血液の病気のほとんどは食生活に原因があるといわれています。今一度、食生活を見直してみましょう。

- ◇食べ過ぎていないか。
- ◇夜遅く食べていないか。
- ◇朝・昼・晩 3食しっかり食べているか。
- ◇よく噛んで食べよう（目標30回）。
- ◇バランス良く食べているか（肉・魚・卵・大豆製品はほどほどにして、野菜をたっぷり取りましょう）。

以上のことをチェックしてみてください。

「けんしん」と食生活の見直しで健康を維持しましょう。



照 会 市国保健康課 ☎0537-851171

★ ★ ★ ★ ★
おまえぎきの きらり輝く人
★ ★ ★ ★ ★

浜岡中吹奏楽部



PROFILE

浜岡中学校吹奏楽部
顧問は山口祐輔教諭、部員は82人
(1年30人、2年26人、3年26人)。
東海マーチングコンテストへは3
回目の出場。当日は「アルセナー
ル」、「シング・シング・シング」
の2曲を演奏した。

一糸乱れぬ動き、82人が奏
でる美しいメロディーと大迫
力の音量は、瞬く間に観客席
を感動の渦に巻き込む。

浜岡中学校吹奏楽部は、4
年前からマーチング演奏に挑
戦している。マーチングとは、
演奏しながら、演奏曲の曲想
に合った動きを加える演奏形
態のことで、隊列を組んで行
進などを展開していく。音楽
と動きの調和がとれているこ
とが必須条件だ。

同吹奏楽部では本年度、イ
スに座って演奏する座奏で県
大会出場、マーチングで東海
大会出場を目標に掲げていた。
残念ながら座奏での目標は達
成できなかったが、9月25日
に開催された「第24回静岡県
マーチングコンテスト」で見
事な演奏を披露し、第25回東
海マーチングコンテスト出場

乗せて運ぶ



を決めた。

目標を達成すると部員たちは新たな目標を掲げた。「みんなの気持ちを合わせて全国大会へ出場します」。部長の増田優衣さん（3年）が力を込めて宣言した。

練習にも一層力が入る。普段の各楽器に分かれての練習に加え、マーチングは隊列を組んでの行進練習も必要となってくる。他の部活動の合間をみても、駐車場や体育館で動きを確認する。しかし部員は大勢。なかなか隊列がそろわない。何度も何度も同じフレーズを練習し、納得がいくまで努力を重ねた。

迎えた東海大会当日。部員たちは緊張しながらも、「浜中サウンド」で会場を包み込んだ。結果は銅賞。残念ながら全国大会出場は果たせなかったが、価値ある経験だった。

顧問の山口祐輔教諭は「生徒たちは、大会へ向けて一生懸命努力してきました。今日も全力で演奏できたことを何よりうれしく思っています」と生徒を称えた。

一つの目標に向かい努力し続けた部員たち。その姿はキラキラと輝いていた。

音に心と想いを



Hamamatsu junior highschool Wind Orchestra

Information

持ちしております。参加希望者は、照会先へご連絡ください。

日時 11月26日(土)10時～17時

場所 市役所302会議室

講師 NPO法人 ホールファ
ミリーケア協会事務局長
山田豊吉氏

受講料 無料

定員 先着20人

照会 福祉課障害者支援係

☎0537⑤1121

☎0537⑤1144

来年度の放課後児童 クラブ利用者を募集

開設時間 登校日▶17時30分まで

休業日▶7時30分～17時30分まで

受け付け 12月1日(木)～12月26日(月)

対象

- ①来年度小学1～3年生になる児童
- ②保護者が就労などにより、昼間面倒をみる人がいない児童
- ③税金などを滞納していない家庭の児童

提出書類 申込書、勤務証明書、市税に滞納がないことの確認願書など

※用紙は、11月18日(金)より福祉課、社会福祉協議会、各クラブで配布します。市ホームページからもダウンロードできます。

申し込み・照会 福祉課子育て支援室

☎0537⑤1120

社会福祉協議会

☎0548③5294

東海アクシス看護専門 学校入学生を募集

平成24年度一般入学試験を実施します。

募集 看護学科 男女30人程度

試験日程 平成24年1月19日(木)～

1月20日(金)

出願期間 12月12日(月)～平成24年

1月5日(木)17時必着

合格発表 平成24年2月3日(金)

※資料は、直接窓口で受け取るか郵送請求もできます。郵送希望者は、照会先へお問い合わせください。

照会 東海アクシス看護専門学校

☎0538④8111

☎0538④8122

国家の安心・安全の ために働きませんか

高等工科学校生徒を募集します。高校の勉強と同時に自衛隊の専門的な分野を学びながら、陸上自衛官を目指すコースです。

※応募要領や資料請求など、詳しくは照会先までお問い合わせください。

受け付け 平成24年1月6日(金)まで

照会 静岡地方協力本部袋井地域事務所

☎0538④3717

海洋スポーツで青少 年健全育成をしよう

公益信託「パシフィックモーション」しおかぜふれあい記念基金では、青少年の自然との触れ合いや健全な人材育成のために実施される県内での海洋スポーツ、海との触れ合いを目的とするイベントやそれを支援する団体へ助成しています。

助成額 1件あたり30万円程度を上限として助成予定

申し込み 11月30日(木)まで

照会 公益信託「パシフィックモーション」しおかぜふれあい記念基金事務局

☎054(261)3131

11月は「児童虐待防止推進月間」

人の動き

(平成23年10月末日現在の速報値)

	(前月比)
人口	35,499 (－31)
男	17,913 (－15)
女	17,586 (－16)
世帯数	11,869 (－8)

広報 今月の表紙



駿遠線 浜岡町～桜ヶ池間を走る軽便の写真。廃線間近の昭和39年、現在の桜ヶ池大鳥居付近の高台から池新田の海岸方向を望み撮影されたもので、遠くに見えるのは松林と砂丘です。絵本から抜け出したような可愛らしい車両には思わず見入ってしまいます。

Loss time

インターネットで調べれば何でもわかる便利な世の中になりました。いつしか、私たちは知りたいことをパソコンに向かって聞くようになってしまいました。そこには、地域のつながりや人とのふれあいは存在しません。知り得た情報は、単なるお知らせであって、いらなくなれば捨てられていきます。

しかし、人と人との交わり中で得た情報は、その人の想いととも、いつまでも深く脳裏に刻み込まれるような、そんな気がします。 M

お知らせ information

遠江の伝説と秘話を パネルで紹介します

遠江の各市町に伝わる『伝説と秘話』のパネル展です。

会場 市立図書館アスパル

期間 12月3日(土)～12月25日(日)

照会 社会教育課

☎0548③1129

高森町物産展がなぶ ら館で開催されます

高森町物産展「高森の日in御前崎」を開催します。当日は、大産業まつりで好評をいただいている「りんご」や甘くて美味しい「市田柿」などの農作物や加工品などを販売します。

高森町の元気なお母さん達が作る「豚汁」の無料配布もあります。ぜひお越しください。

日時 12月18日(日)11時～15時

会場 御前崎市観光物産会館
なぶら館

照会 長野県高森町役場産業課
農政係

☎0265③9405

第12回市町対抗駅伝 をみんな応援しよう

市町対抗駅伝競走大会へ応援に行きませんか。

日時 12月3日(土)7時出発

集合 市役所または支所(どちらか選択)

申し込み 11月25日(金)までに照会先へ電話かFAXで申し込みください

降車場所 ①静岡駅前②静岡県庁付近③静岡陸運局(草薙陸上競技場まで徒歩10分)

※降車後は、各自での移動となります。応援終了後も、各自で草薙陸上競技場へ集合していただきます。帰りは、静岡陸運局を15時30分に出発する予定です。

照会 社会教育課

☎0548③1129

確定申告会場は原子 力広報研修センター

確定申告の会場が、静岡県原子力広報研修センター1階に変更となりました。会場が手狭になり、皆さまにはご不便をお掛けしますが、ご協力をお願いします。

照会 税務課

☎0537⑤1114

アスパル文学講座 林真理子氏の講演会

日時 平成24年1月24日(火)18時30分開演

会場 御前崎市市民会館

演題 小説を書く時間

※整理券は12月15日(木)から配布します。アスパル、おるる、市役所御前崎支所のいずれかでお受け取りください。

照会 市立図書館アスパル

☎0537⑥8181

納税者の質問と相談 に親身に対応します

納税者の皆さまからの国税に関するご質問・ご相談を、国税局「電話相談センター」で受け付けています。税務署の代表電話の受け付けは自動音声案内となっています。音声案内に従いダイヤルしてください。

また、個別的な照会に対する税務署での面接相談は、十分な時間をもって適切な対応ができるよう、

「事前予約制」としてあります。

税金の納付相談で税務署へお越しの際は、事前予約は必要ありません。

照会 掛川税務署

☎0537②5141

銃砲刀剣類登録審査 会12月13日(火)に開催

銃砲刀剣類登録をしたい人は、警察署に銃砲刀剣類発見届を提出後、速やかに登録審査を受けてください。

場所 静岡総合庁舎本館7階第8会議室

時間 9時30分～12時まで

照会 県教育委員会文化財保護課

☎054(221)3156

人権問題で困っている 人はぜひご相談を

御前崎市人権擁護委員研究会では、街頭啓発活動のほか、特設人権相談を開設します。お困りの人はお気軽にご相談ください。

日時 12月7日(水)13時～15時

場所 浜岡福祉会館

照会 市民課

☎0537⑤1117

募集

invite information

傾聴ボランティア養成講座を受講しよう

カウンセリングの基本である「傾聴^{けいしやう}」。この養成講座では「聴く」ことを再認識し、相手に安心感を与え、信頼関係を構築する聴き方のテクニックを学習します。触れ合いの輪を広げようとしている人やボランティア活動をこれからはじめようとしている人の参加をお

＼かわいい！ おまえぎのたから 11月 生まれの 元気な子



やまもとそうま
山本蒼摩くん1歳
(下朝比奈)



うがいこころ
鵜飼心愛ちゃん1歳
(中町)



しみずわく
清水湧巨くん1歳
(東町)



まつしたほのか
松下歩果ちゃん2歳
(新野東)



さかいなатарう
酒井直汰朗くん1歳
(塩原)



さかいこうた
酒井琬詩くん1歳
(塩原)

お子さんのかわいい笑顔を広報へ掲載しませんか。1月に誕生日を迎える1歳～3歳児で本コーナーへ掲載されたことのないお子さんを募集します。広報課へ電話でお申し込みください。(先着順)受け付けは12月12日(月)8時15分～となります。☎0537⑧1132



おちあいほのか
落合穂乃香ちゃん2歳
(下朝比奈)



ますだひろと
増田啓人くん2歳
(塩原)



今日の健康簡単レシピ

ホウレンソウとエノキの明太子和え

材料(4人分)

- ホウレンソウ……………1束
- エノキ……………1束
- 辛子明太子……………32g[※]
- みりん……………小さじ1
- 酒……………少々
- 塩(茹でるとき使用)…少々

- ①ホウレンソウを塩ゆでし、3等ほどに切る。エノキも3等分に切り、さっとゆでる。
 - ②辛子明太子をほぐしながら、酒、みりんを加える。
 - ③①と②を合える。
- ※日増しに、ご飯がおいしくなり、辛子明太子だけでごはんが何杯も食べれてしまいます。そんな時、野菜やきのこを少しでも食べてほしいと考案しました。

▶ 1人分 28 kcal

〈御前崎市健康づくり食生活推進協議会〉